**＜再問診票の例＞**

☆簡易な記入でお願いします。不足部分は問診の時にお聞きします。

【前回の症状はどうなりましたか？他に新しい症状は見られますか？～】

☆日付順に簡易に箇条書きに書いて下さい。症状が悪化または軽減するきっかけがあればご記入下さい（東洋診断に重要）。

例）10/1　漢方薬を始めた。間違えて鶏肉おやつ食べたら下痢回数増えた。

10/5 徐々に下痢がおさまってやや軟らかい程度になった。吐くのも止まっている。

10/7　かかりつけ医に相談して、プレドニゾロンが半分の1/4錠を1日1回になった。

10/10　気がついたら、皮膚の赤みと痒みも咳（1日5回→2回）もましになっている。便の硬さは普通になった。嘔吐もないまま。

10/14に　かかりつけ医で検便と血液検査をしてもらった。検便で異常なし、肝数値（ALT）もやや下がった。

　　次は、10/21にかかりつけ医に通院し、エコー検査をしてもらう予定。

【現在の西洋治療や服用・外用の西洋薬・漢方薬・サプリメントを書いて下さい】

☆ステロイド剤、免疫抑制剤、漢方薬、点滴に関しては、分かる範囲で薬の量も記載して下さい。

例）プレドニゾロン　1/4錠　1日1回、ウルソ、マイトマックススーパー、

　　漢方薬（指示通りの量・回数）を内服。

　　皮下点滴（ソルラクト）100ml　1日1回：10/1と10/3のみ